

大牟田市立田隈中学校

1 本校のESDの特徴

本校は、教師の支援の基に生徒の自主性を尊重し、カウンセリングマインドをもって、生徒の自主的活動の中に、生徒指導の3機能（出番・役割・承認）を取り入れ、集団で高め合う力を身につけさせている。教科とESDとの相互関係を図り、外部の人とふれあうことで一層自尊感情を向上させ、向上心をもたせるようにしている。

そのことにより、各学年の大半の生徒は外部講師への受け答えや、地域へ出かけていく様々な活動でも物怖じすることなくコミュニケーションをとることができている。また、それらで得られた情報を普段の生活や自分の将来の人生設計にも生かし、具体的な進路につながっていることが面接指導の受け答えや、ESDまとめの壁新聞をみても明確である。

3年卒業時に生徒は、ESDの精神にもあるように、将来社会に貢献し、人々の役に立つような仕事に就きたいと思えるような目的意識をもってきつつある。

2 ユネスコスクールとしての活動・全体計画

| | 第1学年 | 第2学年 | 第3学年 | 地域との 連携 ・地域の 職業人 ・地元 企業 ・福祉 施設 ・幼稚園 保育園 |
|-------------------------|--|-------------------------------|--|--|
| 学年の目標 | 体験活動をもとにして、人との関わり合いを学び、考え方や生き方を共有する。 | 課題をもって学習に取り組む、学習の成果をまとめて発表する。 | 自ら課題を設定し、自分のこれからの生き方や3年間を通じた学習から社会への参画について考える。 | |
| 将来を見つめる 〈進路学習〉 | ○職業調べ（3学期） ・身近な職業人に聞く | ○職場体験（1学期） ・身近な職場での体験活動 | ○自分の将来設計（1学期） ○進路学習（1・3学期） | |
| 誰もが幸せな社会とは 〈人権・福祉学習〉 | ○福祉学習（1学期） ・車椅子体験 ・しょうがい者との交流 ○命の学習（2学期） ・大刀洗平和記念館 | ○平和学習 修学旅行広島（2, 3学期） | ○福祉学習 保育実習（2学期） ・幼稚園、保育園での体験活動 | |

3 特徴的な活動事例

〈第1学年 平和学習〉



目標：戦争の歴史を学習することで平和の尊さや命の大切さについて考える。

内容：筑前町の大刀洗平和記念館を見学

学んだこと：戦争の恐ろしさや当時の状況が伝わってきて、戦争は絶対ダメだと改めて感じた。

福岡県内に、大刀洗飛行場のような大きな軍事施設があったことも、この体験を通して初めて知った。飛行場の輝かしい栄光は凄惨な悲劇と表裏一体の関係にあった。家族とも別れ、まだ何十年も生きていけるはずの若い命が戦争のために失われるという大きな悲しみがある。兵士に志願して元気に戦う姿勢を見せることが憧れの存在であった何ともいえない現実と空襲の悲劇を知り、平和のありがたさや大切さを切実に感じた。

<第2学年 職場体験>



目標：将来を見つめるきっかけとし、地域の働く方々から勤労の意義を学び、社会貢献の喜びを知る。
内容：市内50カ所の事業所に分かれ、2日間にわたり、職場体験に従事する。

学んだこと：「私は、将来の目標がまだ決まっていません。しかし、今回医療関係（介護福祉）の仕事を体験して、少し興味を持つことができました。また、利用者の方から「ありがとう」と感謝されることで、とても嬉しく、また仕事へのやり甲斐を感じました。今後の進路にも生かしていきたいと思います。」

<第3学年 保育実習>



目標：保育実習を通して命の大切さや他人に対して優しい気持ちで接することの大切さを学ぶ。
社会の一員としての礼儀やマナーの大切さを知る。

内容：10の保育園・幼稚園へ分かれて1日実習を行う。事前にGTの講義、各施設へ伺っての事前打ち合わせ、ゲームやおもちゃ作りをする。事後は、お礼状やグループごとの発表会を通して、各施設での活動内容を共有する。

学んだこと：園児はかわいいし、よく笑う。すごく動き回り、よく転ぶ。目を離すといつの間にかいなくなるので、目を離してはいけない。手をつないだりして一緒に行動することがいい。身の回りのことを良く見て真似をしたがるので言葉遣いにも気をつけないといけないことが分かった。

4 成果と課題

○成果

- （1年）大刀洗平和記念館を訪れることで平和の尊さと世界の恒久平和を願う気持ちを培うことができた。
- （2年）実際の現場で、職業を体験して初めて、仕事のつらさ、人とのコミュニケーションの難しさ、仕事内容の責任の重さなど身をもって感じた2日間だった。生徒の成長の過程に於いて貴重な体験をすることができた。
- （3年）保育実習では弱者への配慮と教育の大切さ、今までお世話になった両親や先生方への感謝の気持ちを学ぶことができた。

○課題

- ・成果をあげた取組を次年度に引き継ぐような計画を立てる。
- ・目的意識をもたせるような事前の綿密な取り組み。